

2021年12月

受益者の皆様へ

アムンディ・ジャパン株式会社

「アムンディ・パトリモア・ジャパン(隔月決算型)／(年1回決算型)」
の投資信託約款変更のお知らせ

拝啓 時下ますますご盛栄のこととお喜び申し上げます。また、平素は格別のご高配を賜り、深くお礼申し上げます。

さて、ご投資いただいております追加型証券投資信託「アムンディ・パトリモア・ジャパン(隔月決算型)／(年1回決算型)」(以下「当ファンド」といいます。)は、主要投資対象である「ストラクチュラ - パトリモアン アブソリュート リターン JPY」(以下「投資対象ファンド」といいます)へ投資することにより、世界の株式、債券、不動産投資信託証券など、幅広い資産クラスに実質的に分散投資を行っております。今般、投資対象ファンドのベンチマークを2022年1月1日から変更する旨、管理会社より連絡を受け、これに合わせて投資信託約款の変更を行いますのでご報告申し上げます。

なお、本変更による当ファンドの運用方針等の変更はございません。また、本変更に関して受益者の皆様にご対応いただく事項はございません。何卒ご理解を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

敬具

記

1. 投資対象ファンドの変更内容

投資対象ファンドのベンチマーク

変更前	変更後
3ヵ月円 Libor + 4%	無担保コールオーバーナイト(O/N)物レート+ 4%

変更日:2022年1月1日

変更理由

- 2021年3月に、Liborを監督している英国金融行為規制機構(FCA)より、2021年12月末以降、円 Libor が公表停止になる旨が発表されたため、運用チーム・管理会社で代替となる指数を検討しました。
- 無担保コールオーバーナイト(O/N)物レートは、金融機関が日々の短期的な資金の過不足を調整するための取引を行うコール市場における、無担保での資金貸借のうち、約定日に資金の受払を行い、翌営業日を返済期日とするものにかかる金利で、日本銀行が当日の取引を基に算出し、公表しているものです。当該レートは、円短期金利の代表的な指標の一つであり、投資対象ファンドの変更前ベン

1953802

チマークとほぼ同様の性質であり、投資対象ファンドの商品性を変更するものではないとの判断のもと、代替指数として選定いたしました。

なお、本変更にとまなう投資対象ファンドの投資哲学・投資手法・投資プロセス等に変更はございません。

2. 当ファンドの投資信託約款の変更内容

当ファンドの投資信託約款につき、運用の基本方針において、中長期的な目標収益として(円短期金利+4%)と定めており、円短期金利を示す指標を、投資対象ファンドの変更に合わせて「3ヵ月円 Libor」から「無担保コールオーバーナイト(O/N)物レート」に変更いたします。

本変更は、円短期金利を示す性質の似た指標への変更であり、ファンドの基本的な性格を変更させるものではありません。

投資信託約款 新旧対照表

変更前	変更後
<p>運用の基本方針</p> <p>2. 運用方法</p> <p>(2) 投資態度</p> <p>③指定投資信託証券への投資を通じて、主として世界の株式、債券、不動産投資信託証券および短期金融資産など、幅広い資産に実質的に分散投資を行います。</p> <p>・中長期的に円ベースで目標収益(円短期金利※1+4%※2)を追求する運用を行います。</p> <p>※1 <u>3ヵ月円 Libor</u>です。</p>	<p>運用の基本方針</p> <p>2. 運用方法</p> <p>(2) 投資態度</p> <p>③指定投資信託証券への投資を通じて、主として世界の株式、債券、不動産投資信託証券および短期金融資産など、幅広い資産に実質的に分散投資を行います。</p> <p>・中長期的に円ベースで目標収益(円短期金利※1+4%※2)を追求する運用を行います。</p> <p>※1 <u>無担保コールオーバーナイト(O/N)物レート</u>です。</p>

変更日:2022年1月1日

以上

【本件に関するお問合せ先】
アムンディ・ジャパン株式会社 お客様サポートライン
電話番号:03-3593-5911
(受付は委託会社の営業日の午前9時から午後5時まで)